Course number			U-LAS52 10003 LJ22										
Course title (and course title in English)	博	博物館教育論 Museum Education : Concept and Pra					Instructor's name, job title, and department of affiliation			The Kyoto University Museum Professor,MOTOKAWA MASAHARU The Kyoto University Museum Associate Professor,SASAKI Tomohiko			
Group (Care	areer Development				Field(Field(Classification)			luseum Studies National Certification Course			
Language of instruction	Japane	apanese			Old g	Old group Group A			Number of credits 2		2		
Number of weekly time blocks		1				cture Face-to-face course)			Ye	Year/semesters		2025 • First semester	
Days and periods				et year 2nd year students or above			Eli	Eligible students		For all majors			

[Overview and purpose of the course]

博物館における教育活動の基盤となる理論や実践に関する知識と方法を習得し、博物館の教育機能 に関する基礎的能力を養う。

[Course objectives]

博物館における教育活動についての基礎的知識を習得し、学芸員としてそれを博物館での教育活動 に実践的に応用できる能力を養う。教科書の内容を十分に理解することを目指す.

[Course schedule and contents)]

以下の内容について教科書を使って学びます.進み具合により,内容が前後することがあります.

- 第1回 授業のガイダンス、博物館教育論とは何か
- 第2回 学びの意義
- |第3回 博物館教育の意義と理念
- 第4回 コミュニケーションとしての博物館教育 博物館教育の双方向性、博物館諸機能の教育的意義
- 第5回 博物館教育の意義
- 第6回 生涯学習の場としての博物館、人材養成の場としての博物館 地域における博物館の教育機能、博物館リテラシーの涵養等
- 第7回 博物館教育の方針と評価
- 第8回 博物館の利用と学び
- 第9回 博物館の利用実態と利用者の博物館体験
- 第10回 博物館における学びの特性
- 第11回 博物館教育の実際
- 第12回 博物館教育活動の手法(館内、館外)
- 第13回 博物館教育活動の企画と実施
- |第14回 博物館と学校教育(博物館と学習指導要領を含む)
- |期末試験 学習到達度の評価
- 第15回 フィードバック 実施方法については講義の中で説明する。

[Course requirements]

学芸員資格の取得を希望する者。

[Evaluation methods and policy]

平常点および定期試験を比率2:8で採点する。

<u>平常点は授業の参加状況のほか , 毎回の小レポート課題 (PandAを使い , 授業3日後が締切)</u>

Continue to 博物館教育論(2)

博物館教育論(2)							
[Textbooks]							
柿﨑 博孝, 宇野 慶, 髙橋 愛 『博物館教育論 改訂第2版』(玉川大学出版部)ISBN:978-4472406171(昨年度以前とは教科書が違います.「改訂第2版」(2022年,緑色っぽいカバー)です.)							
[References, etc.]							
(References, etc.)							
Introduced during class							
[Study outside of class (preparation and review)]							
博物館を自主的に訪れることにより講義の内容をより深く理解することが推奨される。							
[Other information (office hours, etc.)]							